

Clinical Engineer

×

「

」

CE × 「Hospital」

病院概要
Hospital overview



社会医療法人鹿児島愛心会

大隅鹿屋病院

<http://www.kanoya-aishinkai.com/>

副診療部 臨床工学科

勤務体制

日勤、当直(CHDF・PCPS稼働時のみ)

オンコール3名(心カテ・透析・オペ/ME)

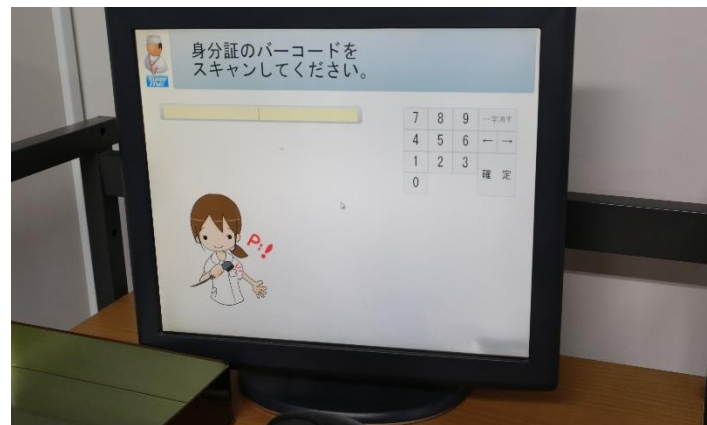
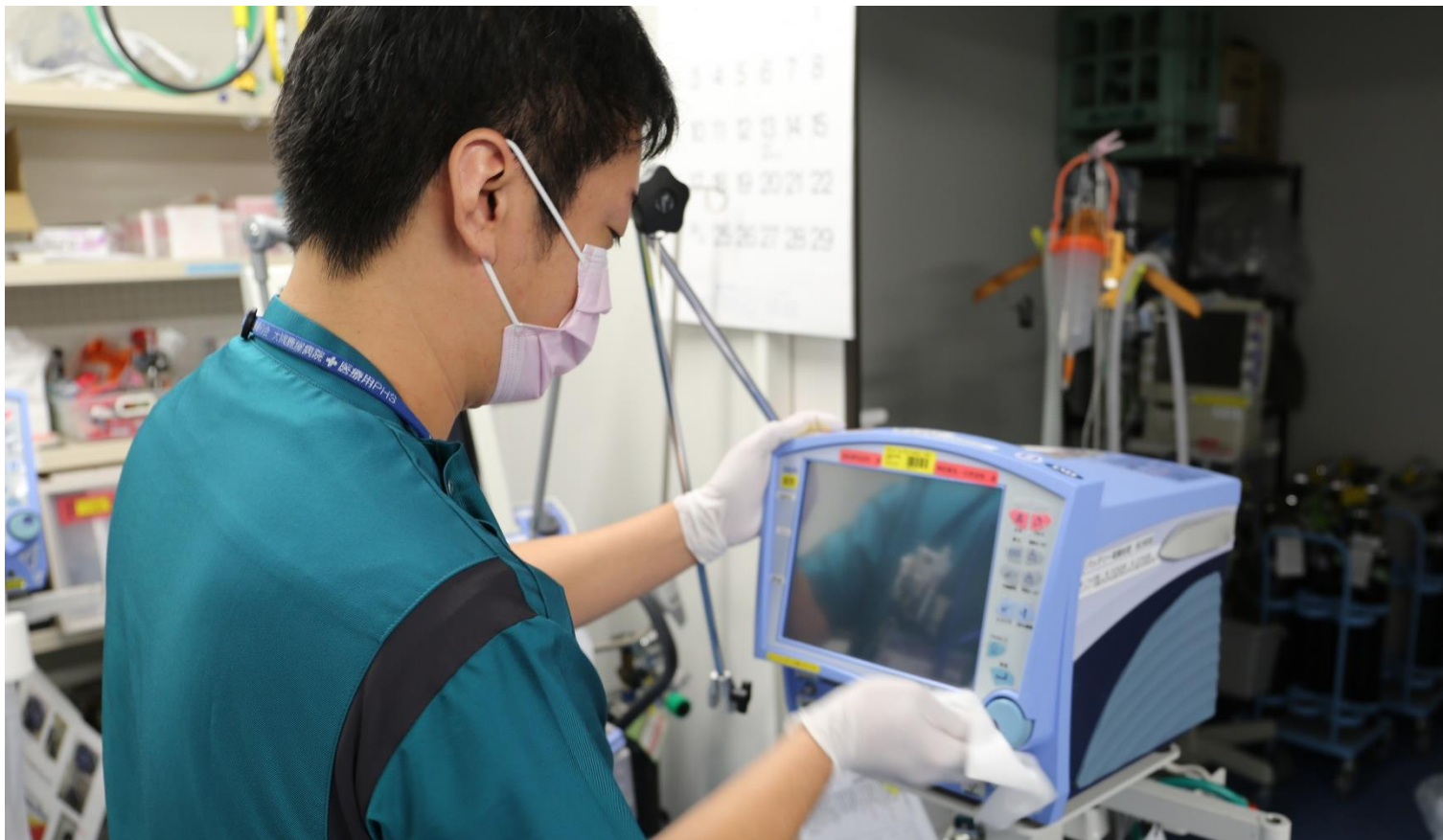
主な業務

MEセンター、人工透析、特殊血液浄化、心臓カテーテル、人工呼吸器、SAS外来、人工心肺、補助循環、VAD外来、ペースメーカー植込・外来、内視鏡手術、下肢静脈レーザー、ラジオ波焼灼など

CE × 「Works」

業務内容

Job description



MEセンター

- ①ME機器(人工呼吸器、輸液ポンプ、シリンジポンプなど)は中央管理システムにて、全てバーコードによって管理しています。
ME機器の一部は貸出管理システムにて貸し出ししており、MEセンターでは返却されたME機器の点検を行っています。
- ②各種ポンプ類、除細動器、人工呼吸器、モニタ、送信機などに関しては定期点検の計画・実施を行っています。
- ③各部署からのME機器に関する使用方法の問い合わせや、トラブル対応を行っています。

使用機器

- ◆輸液ポンプ:113台
(テルモ TE-161S、ニプロ FP-N11)
- ◆シリンジポンプ:82台
(JMS SP-505、テルモ TE-331、テルモ TE-351)

CE × 「Works」

業務内容
Job description



人工呼吸器業務

RST回診、呼吸器ラウンド、呼吸リハビリ介助、SAS外来、人工呼吸器保守点検管理

【当院使用呼吸療法機器】

VELA:15台、ベネット840:1台、V60:2台、
Astral:1台、NHF:2台

2014年8月よりSAS外来業務を開始。現在、対象患者数は22名です。ERでの呼吸器装着や呼吸リハビリ介助の際に臨床工学技士が対応しています。呼吸器チームは4名で呼吸器メンテナンス管理を中心に各業務を行いながら、病棟対象で呼吸器勉強会も行っています。

CE × 「Works」

業務内容
Job description



ペースメーカー業務

植込みデバイス業務では、ペースメーカーやILR（植込み型ループレコーダ）の植え込み術の際、動作モードや出力の設定などを行っています。毎年、移植術、交換術合わせて100件ほど施行しております。植込みデバイス外来では、週2回、月曜日、金曜日にフォローアップを行っており、バッテリー残量やデバイスの設定、不整脈イベントの有無などを確認して、診療の補助を行っております。

CE × 「Works」

業務内容
Job description



集中治療室(補助循環・特殊血液浄化) IABP(大動脈内バルーンポンプ)

年間使用症例数: 約30例

使用機器: CS-100・CS-300(MAQUET)

PCPS(経皮的心肺補助装置)

年間使用症例数: 約10例

使用機器: SP-101(TERUMO)

IABP・PCPSの導入時には主治医の直接介助と
アンギオ操作に1名、機器の準備および操作に
1名の計2名で対応します。

特殊血液浄化

種類: CHDF・PMX-DHP・血漿交換

CHDF年間件数: 100件以上

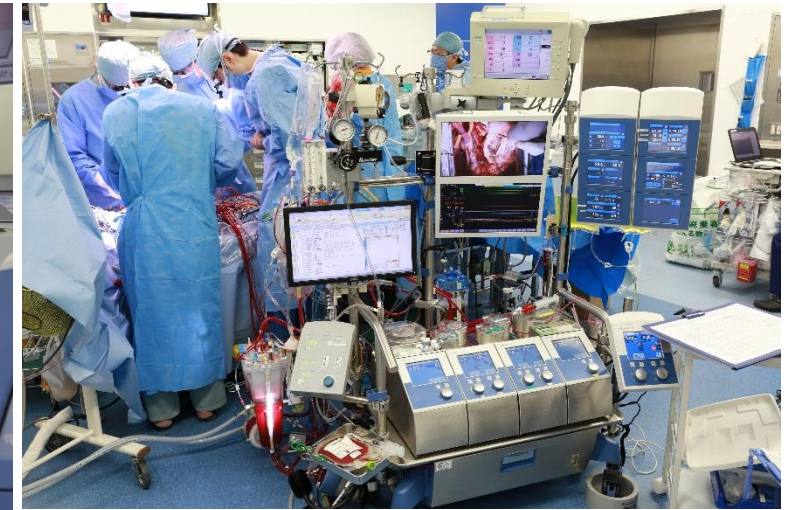
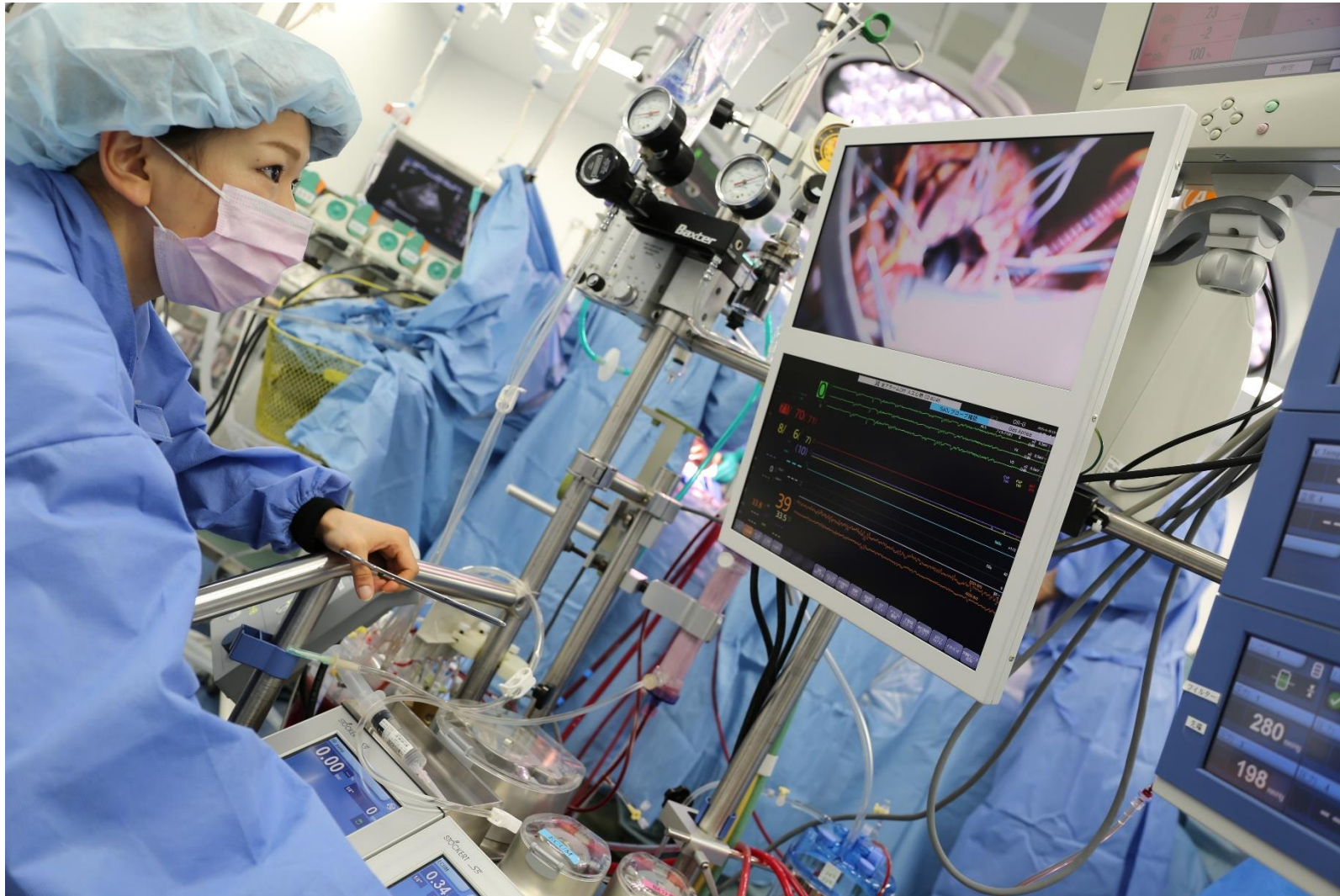
使用機器: JUN-505・JUN-55X・ACH-Σ

急性腎不全、多臓器不全、敗血症、開心術後
等で主に急性期の血液浄化を行っています。
患者様のバイタルを常に観察し、他の医療
スタッフと連携を取り、その都度、適切な対応を
を行っています。

集中治療室では定時の機器チェックや緊急時
など24時間CEが対応しています。

CE × 「Works」

業務内容
Job description



人工心肺装置操作業務

大隅半島で唯一心臓血管外科を有する施設であり、人工心肺使用症例は毎年100例以上あります。メイン操作者1名、心筋保護操作者1名、アシスタント(新人教育)1名の2~3名で業務にあたります。

使用装置

- ・人工心肺・心筋保護装置:S5
- ・自己血回収装置:EXTRA

CE × 「Works」

業務内容
Job description



透析業務

多人数用患者監視装置39台(オンライン機8台)、個人用透析装置4台があり、管理業務(各機器、ダイアライザ、透析液)、穿刺返血業務などを行っています。2015年よりオンラインHDFを導入し、透析液管理も徹底して行っています。(2016年度 生菌、ET測定実績:計230検体)また、各機器のチェック及びメンテナンスの強化(研修や勉強会などの実施)、腹水処理やLDL吸着も透析室にて行っています。病棟(ICU)透析は臨床工学科で担当しており、2016年度は合計127件の病棟透析を行いました。患者様により安全で質の高い治療を提供できるように取り組むと共に、患者様もスタッフも笑顔の絶えない透析室を目指しています。

CE × 「Works」

業務内容
Job description



心臓カテーテル業務

当院における心カテ業務は、現在2名体制で業務を行っています。主な業務は①清潔野において台操作やデバイスの準備など医師のサポートを行う直接介助と②清潔野への物品だしや医師への患者情報の提供、IABP・PCPSのセットアップなどの2つです。

2016年(1月～12月)症例数

CAG: 831件、PCI: 399件、PTA(シャントを含む): 94件、
IABP: 25件、PCPS: 9件

CE × 「Works」

業務内容
Job description



VAD管理業務

2016年より植込型補助人工心臓患者様を受け入れており、2017年5月より植込型補助人工心臓管理認定施設となりました。

心移植の待機日数は4～5年あり、その長い待機期間を自宅で安全に過ごせるよう、植込実施施設・移植施設と連携をとりながらVADチームでサポートさせていただいております。

CE × 「Team」

臨床工学技士紹介
Introduction



臨床工学技士17名(男性13名 女性4名)

院内で関与する役割

- ・医療機器安全管理責任者
- ・医療ガス委員長
- ・教育委員長
- ・RST

資格

- ・透析技術認定士
- ・体外循環技術認定士
- ・3学会合同呼吸療法認定士
- ・臨床ME専門認定士

所属長コメント

大隅半島と地方ではありますが、臨床工学技士として医療機器の保守・管理を適切に行い、患者さんにより安全で質の高い医療の提供を行っていきたく思っております。(前原寛理)